

令和2年度

決算報告書

自 令和 2年（2020年） 4月 1日

至 令和 3年（2021年） 3月31日

公立大学法人熊本県立大学

令和2年度 決算報告書

公立大学法人熊本県立大学

(単位:千円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	1,195,687	1,258,005	62,318	(注1)
自己収入	1,311,218	1,290,081	△ 21,137	
授業料収入	1,011,244	991,640	△ 19,604	(注2)
入学金収入	133,091	130,768	△ 2,323	(注3)
検定料収入	43,455	38,409	△ 5,046	(注4)
受託研究等収入	35,983	27,852	△ 8,131	(注5)
寄附金収入	11,509	11,782	273	
補助金等	16,876	16,924	48	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	59,060	72,706	13,646	(注6)
長期借入金	0	0	0	
短期借入金	0	0	0	
貸付金回収	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	173,220	4,007	△ 169,213	(注7)
計	2,680,125	2,552,095	△ 128,030	
支 出				
教育研究経費	1,910,340	1,809,659	△ 100,681	(注8)
一般管理費	733,802	654,068	△ 79,734	(注9)
受託研究費等	35,983	29,745	△ 6,238	(注10)
計	2,680,125	2,493,472	△ 186,652	
収 入 - 支 出	0	58,622	58,622	

※ 決算額及び差額は、それぞれの欄の金額を個別に円単位まで算出し、その結果を千円未満の単位で四捨五入して表示していますので、合計金額と一致しない場合があります。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、新型コロナウイルス対策に係る費用が追加交付されたこと及び修学支援法による授業料等減免分が予算上の見込に比較して減免該当者が多かったこと等により、決算額が62,318千円多額となっております。
- (注2) 授業料収入については、修学支援法による授業料減免の実績増により、予算額に比較して受入額が下回ったため、決算額が19,604千円少額となっております。
- (注3) 入学金収入については、修学支援法による入学金減免の実績増により、予算額に比較して受入額が下回ったため、決算額が2,323千円少額となっております。
- (注4) 検定料収入については、予定していた受験者数を下回ったため、決算額が5,046千円少額となっております。
- (注5) 受託研究等収入については、予定していた受入額を下回ったため、予算額に比して決算額が8,131千円少額となっております。
- (注6) 雑収入については、落雷被害による損害保険金収入等、予定していた受入額を上回ったため、予算額に比して決算額が13,646千円多額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩収入については、将来の支出に備えた目的積立金の取崩を極力抑制したことにより、予算額に比して取崩額が下回ったため、決算額が169,213千円少額となっております。
- (注8) 教育研究経費については、人件費の減に加え、新型コロナウイルスの影響による教職員の旅費交通費の減、学生フィールドワーク及び海外交流事業の中止等により、決算額が100,681千円少額となっております。
- (注9) 一般管理費については、人件費の減や各種節減、施設修繕費の減等により、予算額に比して決算額が79,734千円少額となっております。
- (注10) 受託研究費等については、予定していた受入額を下回ったため、予算額に比して決算額が6,238千円少額となっております。